

経産省前テントひろばニュース

テント強制撤去から 3175 日原発再稼働糾弾！

第 313 号

編集・発行

テントひろば運営委員会

ガザを救え！ 即時停戦！ を求めて 「平和のための日本民衆外交団」がトルコ大使館を訪ねる

経産省前テントひろば有志も協力・連帯！

北海道の泊原発反対運動などで大活躍されている瀬尾英幸さんは、このたび「平和のための日本民衆外交団」という市民グループを立ち上げ、活動を始めた。

瀬尾さんは、今日のガザ、パレスチナでの惨状を何とか打開する方途はないものかと考え、今回は東京の各国大使館に働きかけたところ、トルコ大使館から 5 月 23 日（金）の午後に面会するとの返事を受け取った。この日、団長瀬尾さんとともに私たち一行七名が渋谷区神宮前のトルコ大使館を訪ねて、一等参事官であるジェミル・ウフック・トールル氏に面会することが出来た。➤



トルコ大使館に入った私たち全員は、対応されたトールル・一等参事官に対して、ガザの人々を救え、一日も早い停戦を実現せよ、貴国からイスラエル政府への働きかけなど、可能な行動をお願いしたいとそれぞれに訴えた。参事官には同席された大使館の女性通訳を介してではあったが、私たちの訴えを真剣に聴いて頂き、大変に友好的な対応であった。

一時間弱の面会を終えた私たちは、この日の試みについて一定の手ごたえを感じた。もちろん、こうした行動がどこまで成果を生み出せるのか、その判断は直ぐにはつかないものの、これまでの私たちのデモ・集会といった行動スタイルと異なるアクションとして、継続して試みる価値があると思う。（写真は大使館入口にて）

事務総長の瀬尾さんは、「平和のための日本民衆外交団」として六月中旬にも、再度の大使館への申入れ行動計画を考えているという。次の行動には一人でも多くの皆さんの賛同支援をお願いしたい。

（報告：5/23 行動に参加した乱鬼龍さん）

☆

○77 年続く民族浄化

1947 年 11 月 29 日、国連総会はパレスチナを二つの国家に分割する決議 181 号を採択した。

人口は三分の一、所有する土地は 6 パーセントのユダヤ人に 57 パーセントの土地を与えるという不合理な内容だった。アラブ側は拒否、イスラエルは受諾し、英国の委任統治が終了する 5 月 14 日に独立を宣言した。

その後に第一次中東戦争が始まったが、イスラエルがパレスチナの民族浄化を開始したのは 1947 年 12 月上旬。5 月からの戦争中も続いた。

幾つもの定義がある「民族浄化」。そのひとつが「住民の追放」である。イスラエルは「土地なき民」のためにパレスチナの住民を追放してから「民なき土地」を奪ってきた。

77 年経った今も、ガザ地区と西岸地区を「生存不可能」にすべく、あらゆる手段を使ってきた。

そのイスラエルを無償軍事援助や国連安保理での拒否権行使乱発などにより支えてきたのは米国。どうして和平の仲介など期待できよう。

○イスラエルを批判する国には懲罰を

根拠を示すことなく「南アフリカで、白人の農民が土地を奪われ、殺害されている」と、しつこく言い続けてきた米国大統領。やっと示した証拠は、ロイターがコンゴで撮影・公開した映像だった。

（裏面に続く）

2025 年 5 月 23 日（金）

大使閣下

平和のための日本民衆外交団
事務総長 瀬尾英幸

ガザの民衆の命を助けてください

閣下 謹んで申し上げます。

私たちはガザ・パレスチナの民衆の命を救うために立ち上がったグループです。

私たちは平和憲法として先の大戦後に発足の、世界に知られた日本国憲法下で育ちました。活動の基本は、すべからくこの日本国憲法の規定と精神を軸にしています。

北海道、東京圏、大阪圏、沖縄県などから人々が集い、本格展開に鋭意準備を重ねています。

ガザ民衆の命を救うため、閣下の特段のご尽力をいただきたく、心から訴え、お願い申し上げます。

敬具

○ジョージ・フロイドさん暴行死から5年

米司法省は、黒人に対する警察官の過剰な実力行為があったとされる六つの警察への捜査を打ち切った。

○知性はお嫌い？

米国政府は大学だけではなく、国立衛生研究所など政府機関にも攻撃の矛先を向けはじめた。研究助成金も大幅に削減。

次の標的は公立図書館かもしれない。「本は聖書だけでよい」と勝ち誇るか？

○今こそ原発の時代だ

米国大統領はそう述べた。そして原発の規制を大幅に緩和する大統領令に署名した。

SMR(小型モジュール炉)を大量に普及させる、新規建設や運転延長には迅速に許認可を出し、安全性に加え「経済と安全保障への利益」を考慮することを求めるという主旨。

今後 25 年間で原発の発電能力を 4 倍にし、軍関連施設の電力多重化・・・

ヘグセス国防長官は SMR などを国内外の基地に備えるという。

国外の基地といえば、嘉手納・普天間・佐世保・岩国・座間・厚木・横須賀・横田・新座・所沢・三沢・硫黄島。

○米ではなく

ひんしゅくと怒りを買いました。釈明がポンコツすぎたので、さらに買い注文が殺到。在庫は充分あったようです。自分に都合のいいように言ったり、したりすることを「我田引水」といいますが、この人もそのひとり。いま問題になっている、あの二人も含め大勢います。

さて後任の大臣(咳払い)。例によってアピールは多彩ですが、残り 60 万トンの備蓄米を無制限で放出したらどうなるか？ 一時的に価格をさげることしか考えていないのでしょうか。これ以上はノーコメントとしておきます。

「2025年5月24日(土)テント日誌・小川治さん」より転載

要 望 書

経済産業省大臣 武藤容治 様・経済産業省の皆様

2025年5月28日 経産省前テントひろば 有志

原発の事故が続いています、大事故が起こる前に経産省は住民の安心安全を確保するための原発廃炉政策に舵を切ってください！

2 月に日本原電所有の東海第二原発の原子炉中央制御室で火災が発生しました、一つ間違えば大事故につながるもので大問題と思います。これが人為的ミスなのか機器等の劣化なのかいまだにハッキリしません。東海原発ではこうした火災が連続して起きており日本原電の安全管理の在り方が問われています。

また 4 月には柏崎刈羽原発敷地内で電源室の電源盤から発火するという事故も起きています。

さらに柏崎刈羽原発では緊急連絡用の衛星電話が 4 回も故障するという事故が起きています、緊急時の対応に支障をきたす重大問題と思います。

全国原発立地では常に事故やトラブルが発生しています。老朽化した原発は劣化がひどく再稼働をしてはならないのです。原発の監督官庁である貴省の責任は重く重大であると思いますが見解をお聞かせください。

もう一点お伺いしたい事があります。

いまマスメディアでは東電の経理・財政危機が大きく取り上げられています。福島(原発事故に対する被害者等)の賠償や安全管理もままならない企業(東京電力)が無責任にも原発(柏崎刈羽原発)を再稼働させようとしています。 ↗

貴省もご承知のように日本原電は電力会社の出資で作られ、その中でも東電は大株主であり、その他建設のための資金も貸し付けています。その資金で作った防潮堤がとんでもない欠陥工事であったことが暴露され、いまだに代替案も公表できず工事はストップしたままです、挙げ句の果て 2 年 3 ヶ月も再稼働を延期しました。

こんな杜撰な会社に何千億もの資金を貸し出す余裕など東電にはないはずです。しかも支払うお金は私たちの電気料金なのです、こんな理不尽なことが許されて良いのでしょうか！？

原発監督管理省庁として貴省の責任は大変重いものです。誠意ある見解をお聞かせ下さい。

問題の最大の解決策は再稼働の中止と原発の廃炉であると思います。今回の要望書は質問書でもあります、誠意あるご回答をお願い致します。

(経産省前テントひろば・久保清隆)

集会・行動予定

◆ 5 月 31 日(土) 13 時半より

たんぽぽ舎 36 周年・総会と記念講演

会場：東京学院 3 F 会議室 (JR 水道橋駅西口から徒歩 2 分)

(東京都千代田区神田三崎町 3-6-15)

◆ 6 月 4 日(水) 12 時～13 時

原子力規制委員会前抗議行動(毎週水曜)

◆ 同 日(水) 17 時～18 時

日本原電本店・抗議行動

主催：とめよう！東海第二原発首都圏連絡会

◆ 同 日(水) 18 時半～19 時 45 分

東京電力本店・抗議行動

主催：たんぽぽ舎・経産省前テントひろば

◆ 6 月 6 日(金) 17 時～18 時

経産省前抗議集会(毎週金曜)

主催：経産省前テントひろば 場所：経産省正門前

◎ 経産省前の座り込み行動は、平日:12 時～16 時(月～木)、13～17 時(金)、土・日・休日:12 時～15 時 ◎

◆ 6 月 14 日(土) 13 時半～17 時

講演会：侵略の記憶・東亜考古学と収奪の系譜

講演者：五十嵐 彰さん(考古学者)

会場：アカデミー茗台 7F 学習室 A

(丸の内線「茗荷谷駅」から徒歩約 10 分・都営バス都 02 系統「小石川四丁目バス停」から徒歩約 3 分)

主催：中国文化財返還運動を進める会

連絡先：一瀬法律事務所 Tel. 03-3501-5558

◆ 6 月 15 日(日) 13 時～

樺美智子さん追悼：国会南通用門前にて

◆ 6 月 29 日(日) 12 時～15 時

青空川柳句会 経産省前テントひろば

＜経産省前テントひろば＞

住 所：〒105-0003 港区西新橋 1-21-8 新虎ビル 2F

・電 話：070-6473-1947

・郵便振替口座＝00160-3-267170

・口座名義＝経済産業省前テントひろば

WEB：<http://tentohiroba.tumblr.com/>

Mail address：tentohiroba@gmail.com